事態外に<br />
地力を整理し、<br />
わが補給の<br />
攻略企画に<br />
影響を<br />
及ぎして<br />
ある

ことは含めない、ひしくと押されながらもまだ紙の販力販売が失

からと他ならないが、希腊なわび第一般音圧は動性であっているとのな中へのでは、一葉の第一を托してある

**東南印度への歌響を刺くと洪に 合敵際司令基値アーホスト・キン版をのパントワを吹翻し、ことに としても、米爾澤斯に歌歌を動くと洪に 合敵際司令基値アーホスト・キンのを呼ばれる。** 

難レつくあるが、然も敵が形定のの敗職を一層認めながらも、こ

腰に響形を怠ってはなら

作動は南部から急進戦する同盟軍

ある

あるのを見添してはならないのでも一千機以上の大脳際を以てする。その研究機能機用のの「認力に能・翻筋なることを以て本性とし、物・影響である。今や暗影が場となっ

に過ぎぬことは誰かれるが、敵はることが、職る國の國民としての

何にして効果的に多くの資材を輸

太空荘楽成への影響可能解も、法の境理に物料を加入てあるとうれ、登を唯一の解りとしてある國であって、いはゆる宏觀薬師としては既

のでは、 のでは

として無出ってれても施服をあるの事実から推

して、必ずしも見事とのみは言うなはならな研究への概へを記し

るが知さば、新して成めはなら

関係を見るに、日本の戦争能力が

はならの時である。原は、傾合

來鮮の威廉を十二に生かすべきで

楽山と恋者、加楽部窓部身、城口田口技師一行は「八日代前七時半

(金州) 石溪东湖 一节中路 冠

の一機を戦隊した、わが万地

無山府党の案内で約三時間に高り

「ラバウル甘六日同盟」 世三日朝

山港の産品その他重要施設の記

山下查察使

ところで輸送の部間でもの配

れるであらうが、対内地航池能力

金印に大阪に依存してあることを

「扇の動師のみに目を繋はれて、施

まな気があるであらう。一方大陸、後方にある前則からでも、その先・一様への心はなかなく、如何に必要があるである。 かまり続くといれなはなった。

方面における情勢としては、ビル

職は京城に達し得る必算があると、が不遜の難に出でやうとも、これ

層報し、あんまでもこれに協力し

高金の熊勢を整へることに遺憾る

備へる秋 敵の野望に

る反面、太平洋あるひは支那大陸

部次長ラットフォードの消説、

ある。それと同時に採電航空作戦を以てする日本本土空戦

袓

説

面の敗局とは別に、ある意味にお

わが関心をこの方面に迎づけす。上して、一郎に成場し難いことで、マ系統領等やシェンイートが「最いてはそれに消機的連門である。と、後来を実を見たかった前途は、ほに駆むしたと照べられるが、在

してあることを離けてあることな、司令官ワインゲートが、日印版の

炎が締治し得る、敵はこく

意識はらば一千名の

の他に解地に必殺の急降下爆撃を ルマ方面陸軍戦闘爆門除は廿四日

ダグラスP(3一機合計二機を際

輸送の隘路を探究

山下査察使來鮮の意義

がるに今日苛观なる戦争の展開

問題と化した、朝鮮は驚つて大陸

日では勤内地兵站基地と化してゐ

後八時立五分釜山埠志着、直ちに

【釜山風話】山下行峽沓寨囲一行

かけトラックに対し敝大弘徳延四

盟」士三日潔佼がら廿四日末明に一ゲアム、メレヨン(中部太平洋〇〇基地 廿八日同一わが方被鬻をし

意があると知れば、敵機もおそれ

腐を示すべきを▲我に十二分の用 の意味で飛行機財納にはもっと無

敵執拗の來襲を撃退

第一城元山查察

といに輸送の問題が第一の重要な

の基礎をなしてあるのであって

電本は今や大陸に深く根を下して

何役勞務者を自己の勤勞に數等になるが、これに對する回答は

めの東上で行けば勿論領人問題しする件中欧正の件

郷管所交通局職員の臨時背割と関一昭和十八年城合第二八五號開鮮

閣議決定事項、廿六日)

は、敵機を駆じて近づけぬだけの を米英軍の盲爆下に晒すとしたら た文化の記念塔たる建築物、天然

費に残念である▲從つて我々國民

來たとしても、<br />
これを認かに<br />
逃し、<br />
萬一やつて

せしめねばならぬ▲一機も多く飛

位機をといふのは、前級へ早く送

廿六月子後八時廿五分意處發奮山 石中第一地位元山北礁戦闘を終へ 十五分言城襲第四へ向つた。何一

ŀ

ラックに大

人型機

ることをも含めたものである。こ り届けると共に、國内を顧重に適

今日ではこの資本の遺流とも見ら

戦闘機 P4一機および大型輸送機

しめたほか配理の途、準温した飲

だことを意味し酸の防衛艦 方面から戦い懐を打ち込

ル盆地の輸形要塞圏に三

來

を申上 の御意びは申すに及ばず、**見く** 

し、去月廿八、州の御墓びであらせられると郷 が<br />
関下に<br />
も<br />
天<br />
三<br />
<br />
<br/>
<br />
<

午前十時五十八分 御分娩、内親王御誕生アラセラル 宮内省音示第十號 崇仁親王妃百合子殿下ニハ本日 略和十九年四月二十六日 宮内大臣 松平 恒雄

「見事を記」」芸芸が首合子殿 承る 下には御分娩御言出度く第一内

は去る昭和十六年十月御成脈以務に御精跏遂はさる三笠宮殿下 謀として大本営に御動務日夜節 色にあらなれてゐたが、陸軍器

天區の屋后の屋太后に座下に



三年宮児殿下の御屋裏について

御宮眞―二笠宮妃百合子殿下 【論言】 東南部印度國境

二性一個滿悦る難場にわたらせられる由にこそと理察るれ、「魔器けて歌 御覧生態はされ、御母子とも関 この日示坂區青山東河駅は慶 御機びの日 帯のに 行はせられ、只 承する、殊に御慶事は大見御所 させられてゐたにおけず

墨太后陛下の御許に の御迷生とて御漢税のほどもさ 質し空る次第である、なほこの

おかせられては御駅として解釈 場あらせられ御屋事を繋がせら など空三空宮、同児院陛下に下 の要失についても適用されるとと なる、なほ形変化者、報酬債券と 貰される、従って大東印版 新以

最されてあた無記名図慣歴明

齊進擊開始 戦局、新段階に入る

るが、取扱機関としては勘業銀行

ふ大損害を被つた、これにつき級 計百六十七機を緊塞されるとい られることになってをり、これが 配名國情證祭と同一の措置が講じ 正によりその喪失の救海に関し無

整備烈とより廿四日数後にわたり

地に損害を渡り、市民の中からを加へた、ミュンヘンでは住宅

二百六十四機を開催した同廿六日 らけ「日までに反馈財優離計一子

震災した

一九年度實行豫算

め殿時喪失貯蓄機券など臨時措

規則が制定され、同じく四月一

より反覆肺空車は廿四日のみで今ツならびに横軸防空部隊の番職に

事成 じつく 全性的 国面 圏を推し 進めて ある、 すなはち十八日には の物的戦力を駆倒し確實を住どりをもつて歩一歩敵の戦略要點を制 にころ二週間來華かな態度こそ示してゐないが、わが力威猛攻は徹

「東京電話」インペール攻略戦は座間な要素に挑む要塞攻略戦だけ

セイラン要認識を突襲し北方地區においても同日ゼングマイ要塞主

確如線を全面的に 蹂躙した



の雑態を続けてある

等中補給を現代し飛行機に

かしてころ数日來像然

な態度、ケーサ(ベントワ西北四

イヴクロ附近に艦居する微五百

〇〇部隊は引鞭き解先を

は五十機に及び、大量の縁

百勝くも一二十十十八多

敵砲兵陣爆碎

が自立って暗淡となり、

ラダン河右屋よりパレトワ附近のした

**承電によれば印度電線のパレルー** 「リスポン廿五日同盟」カンデイ 丘陵を占

タム道路上の丘陵陣地を得り廿一 点領したといはれる

世一日巻に日本軍は小丘國一つを

千二百機屠る

後質編成を行る言語管府に正式通

手した、鎌倉調整の内容をなすも 達したので、財務局ではこれに着

職決定する。

する

物質動質計畫並ご勞濟動員計

事前監察實施

| 連問の場合で | たっとのが、原土を朗からの場合で | たっとのがくいっと | であった。 | であ

後一時 語問題

大阪を

かつたので三年ぶりの東上とい

其八旦年後七

昭和十九年度兼賞置行方に関する | 政府は廿一日の定帰職職において|

の三項にあり、例年と大差ないが、然間整を行る部分の削減を行る

性ある激素とはつてあるが、従來

總督府、編成に着手

汗を決定したが、決戦非常措置の

動部分と音算との適合を聞る必要特に戦争經濟の急速展開による概 のある物質能に勞務の原動員計畫

11、2011は 全温をよるこの 愛女田を行か上にあて御期的な服まっての出る行かとすれば中には職一策である

つ事前監察を行ふことは適能な四

京畿道警備隊

設置を準備中

東上の丹下警務局長談

を説明

四に関し種々意見を交換、午

記念物、繪畫、圖響が多い、これ

の改訂に関する件の改訂を関する件

九時より開催、内田殿間相

においても、内地半島その何れに

なほ除りあるものだが鬼者の眼に

語
は
六日の
線下
が
閣議

トげ閣議

三百廿四機、二千三百名 米空軍、十一日間の對獨空襲消耗

類類窓類において米航空部隊は飛がは廿五日夜・過去六十一日間の 來電—英本土駐屯米航空部隊司令 リスボン【廿五日同盟】ロンドン | 行機三百廿四機、落薬量二十三百 名を歴失した。自然表したといは

【東京電話】 阪府公散府役矢無記 一ある 適用範圍を擴大 戰時喪失國債證券規則公布

日本經濟聯盟音總會

の内を内臓・妊娠をは、また名様の質が、一般を対して、また名様の質が、生物をは、また名様の質が、生物をは、また名様の質が、生物をは、またのでは、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、

那須相の終終するう。 三郎、小林一三四日を推職、

測頭相の挨拶があつた

**海北京市市市市市市市市市市** 

を、本法は<br />
戦時災害を<br />
刺象とし 時措置法施行に伴び新設される配 同上、戰時喪失無記名國信證券臨 審查會新設

會の構成および機能は左の如くで 七日公布五月一日施行される、同 時費失國債證券審査會の官制も廿 歌時喪失國債證券審在會は大 米、斷交で 各種丘器五百姓、加麗他多數

作用を認めてあると。『廿六條』 お

動えが明らかにされた い點が

**八月に遡及して 漕ぎるる** 

**愛その他風水害に際しても勅令** 

布された施行規則によって職時 制定されたものであるが、今回

同外の戦時中の炎害、死へば

もつて災害地域を指定しこれが

に部憲を置き所管泉道を見四、大職大臣は必要により しめ部曹の決勝をもつて警告者 に語る

の決議とすることが出來る。第一 簡は例へば朝鮮、台灣などに帰

コベリ地區に激戦

部戦線の主要戦場における強ン原

とくし準備中だが、疎開は

観醒化については内地の

裁判所書記 大石敏階 補大郎後

留

近

總督府辭令、(廿五日)

ひ次期作戦の準備を進めてあるが 軍は敷遡來大規模な兵力移助を行

ほその容喩を利用する領

固 無任京城醫事生徒主事(四)

學部制務▲京城醫學教授 松岡巌

原俊 任城大助敦授(七)命理工 城大海科教授 和田陽平 療法院遊騰官(七)

主頭雜數授(六)▲京城醫學生徒

する委員若く☆綿時委員がこれ 内地にも特定地域と部會を設け 時設が地方的属理に置いせるが 赤軍師團を殲滅

樞軸軍、來襲米英空軍に大損害 響局はドイツ防空軍が四月一日か

撃・百六十七機を撃墜

・カルバラヤ山脈とドニエストルト流の中間地域では過度なよ。 がハンガリヤ軍は赤軍の猛反撃 を解説、同地域のハンガリヤ軍 を解説、同地域のハンガリヤ軍

赤軍戦車二萬台屠る

【ペルリン廿五日同盟】總統大本徳 は廿五日次の如く戦況を發表した 形を開し示率と駆日間にわたり ・コペリ西南で蜀草は困難な地 し、池市八門その他多數の兵器 微戦を交へたのち示軍騎兵一個

【ベルリン甘五日同盟】ドイツ軍

五子台を陶破した、またドイツ

區、ネベリ、オストロフ地區、 てゐる、赤軍はブルート河沿岸お は右作戦戦崩はすでに終り赤軍の

一始を待機してあるといはれる

東南監察を行ふこととしと
あっため、財務局では極重支出の
あっため、財務局では極重支出の これまで經費の便途に就ての監察 **靠炎業工信誦友住** 都京東(除食或株氣電本日)務署 (土) 涌成期间遊遊霧★水原腸) 同一第二一遊腸(壬公立・中等學校 長雅教證(七)補關源農業發豆劑 数數 被敬懿 森千春 任師範邊被敬懿 專任教授▲(京殿女)公立中等廖

を代表するものだけに置しみても めた▲これらの歴失建設物はそれ 館、曹樂堂、寺院を灰竈に聞せし 錄戰血 **黎洲教林园、國立國書** 英軍爆撃機隊はミン 襲市民を殺傷したばか りでなく有名な總書館 ヘンを大概を握し非武

羽仁說子著

どん次吉しい際にもめげぬ不揚不昭の海しい機構といかできた。「今長われ生ける」と大量の網路のに無はれる。「今長われ生けるしる」と大量の網路のに無はれる。「今長われ生けるしる際にと差しい機能といっている。

公

A5 門 安徽 一直干碗

高濱艦子署 句 0 Ъ. +

俳適互匠の自叙傳再版出来、 B 6 变演 

朝洪 百瀬千喜著 U 新用に、 鮮 變著 概以見熱 短二B門公職 短歌の極成制作を進る。附述國百人 三四〇頁 定置・八〇 隐止 定置・八〇

皇 民 ニ 文部省推薦 黃氏鳳姿著 三三三三四一九〇 京成・長谷川町振巻京城三四四三三 東京・小石川・泰日町振巻東京九三九0本局少女が美しい國語で描く美しい歌島風俗 皇 "明女子惠門學校學法教育研究賣湯 灣 少 株式 **自然** 本

戦争と教育 图式•九〇 〒•四〇

桶頭 治療と深防に……治療と深めの 定數 五〇 散 戲 劇 劇

前屬麗 佐治克己著

に敵三萬七千喪失 ネツツノ上陸作戦 彈 幕

プピニートの休戦協定を担否ししてある模様だが、これに答べて

チア紙は甘五日突然一文を被表、

注目さる英土交渉 領土内に不時輩した 繁盛した、他の十三渡はスイス

用クローム艦の輸出差止めに同意

・N・B電報によれば、

ケ月間に対理解気に戦へた過激に、傷へられる 緊張手段としてフインランド政府<br />
正式にソピエートに<br />
労働電影出席 と國交を願起するのではないがとの意思なきことを表明したくめ、 

売き三蔵名、糖度六、大丸名 に米英復狽 つき仕五日左の通り施養した。 ・ 用こます ラデルフィヤ市で開催されてある 廿五日同

あない高、反覆軸側は電視開催後

け物質の輸出を停止したが、アン

野地區として<br />
孫軍の<br />
破車な支<br />
サ八億三十五百萬ポンドである

五千台を撃破した
聖他兵部隊は冬季間に赤軍戦車

も出ると思ふが目下のところ、

ス軍常局は廿五日次の通り發表し が、これを担合したので、スイーを要求したといばれるが、トルコーが、これを担合したので、スイーを要求したといばれるが、トルコーが、これを担合したが、日本ので、スイーを要求したといばれるが、トルコーが、

**支援動態

第に大震動を

共へて

ある** 

【ツスポン省五日同思】アンカラ る

原制融されてある 型に高くと見られるが、交渉は果 同盟」なきに米英兩國はトルコ向 アンカラへ 英國の銀基度、が廿四日アン

盟 ン政府は廿四日同國の職港

総の状態は一層解削したと解され し、米英威國とトルコとの通路的 ■、近く曾談を行る部トルコ

の部分品など従來シリア地方で抑 へられてあた米英國國の物質がト 政地區に
廿五日同 同時に自動車のタイヤ、機械が廿五日参表したと傳へられ ノエノスアイレス來電=アル 「リスボン

ルコ税関に引渡されたといはれるアンダーソンは廿五日の下院に一定国土で渡る。アンダーソンは廿五日の下院に一 便三年七百萬ボンド、 蔵入郷額 世上た、之によれば 成出郷額 二十九 算案を發表

九四四一四五年度の豫算案を發表 日同盟】ロンドン來電=英國磁相 出貨物に對する検査を厳重にする語である 英新年度歳 『ストン ホルム廿五

の軍事便節が廿四日アンカラ 入を禁止され、支機税信息は輸

一億一員場ポンドで着所赤字では 房書出河 ლ香子喜蘿 特

鍛鍊 鐵 造 (上) 圆网来哥哥 場と著級錬録造で

抵抗熔接の理論と應用(2) 房 景麗 三浦春信著品・2008・110 和銅・和銅・和

切削双物の設計と製作

竹谷勢一の清 の濃 理論と實際

殊

世歐洲史研究醫等榜

切支丹の社會活動及南蠻醫學療法婦有遺養 始めて體系を與へた著者長年に宣る野作。 それ自身に於て論臘した署者機威の好著。

響者は陸軍獣魔中佐、農學博士。永年の經驗と (春瀬連約) 登後四·八〇

八紘頌一百篇。劉初三金野口米次郎將集五月上朝

飛行機の藤田中佐

力増弱のため、今日輸送の問題が 厳の惨然状況観察のため、出下 の重要な問題となってあるが、 伏龍年度、東に非常を要する職」を、今回の査祭の目的は、軍に縁一器して聖職目的を選成するため、

各方面 にわたつて、産業を 開始し るかよれた機能に立即し、人力を | 欧欧を標識するに、事種質がに欣 るが如き性酸のものでなく如何に一面を整題を駆せしむるにあること すれば大陸及び内地間の輸送を掘一は、特に注目すべきである 

する時、それ等が軍なる敵の野図、して、それへの懶へを結及固くす わた記載の優になることを削退と 一個は敵の乱倒する力姿を後の繋がに関する力をなってわない。 入れねばならぬし、別んや大陸に、告みが、空しくなることこそは、 一
戦力
増強の
重要部分が
外域より
の 置かれた、管時末だわが國の外國 極人に依存してあた時代には、如 ては遺金の問題に中心的な關心が に至り、こくで物より能率への

動かし、更に一層の増配を行る母 ることそれ自催に戦勝の強がある うになったのである、物動系の で理解されるのできる

れにあるかといふことを見るなら 行の査察の意味が、かうした意味 ではないであらう、山下在祭庭一 魔みが掛ってあるといっても過ぎ それでは劉内地線送の陰路が同

人の和な人の意志とがとの一

尹等の説明を呼取の後。○漢施設を ●成應地方交通信度、西昭元山府 局分局で約二時間に見り別生蔵南 日午前八時宿舎を出發、元山均康 第二班 群山を視察 整重整備局長以下甘給名は廿六 が条例したが、わが所在高校はそ 敵七十五機 ラバウルに

四日にかけての機断で駆物な沿部 を受けたのみでは五月ごま。熱な を駆した、わが方廿三日から廿 には大型十数機が攻撃を加へて死 25世 | 震な火機・わな所在に関する。 これを裏に構造した、わなりを開催した。 これを裏に構造した、わなりを開催した。

【中部太平洋 〇〇基地 廿八日同 兩島に敵機來襲 り、祖先の謝した物を大切に保存する。

これと系の観響した。わか方参数の分れ、それらどは風光の地域にした。わか方参数の分れ、それらどは風光の地域に一般の音楽になる人一つの建築物、一般の音楽を行いる。 枚の總鑑、一册の古典文書といふするとである▲一つの建築物、一 にかけて、國家を安装に置かねば ったものである。我等は祖先の名 んで居り、今日の経現の表慮とな

教育科學什麼輸出人的

**社會式株藥製虎笹 国了二**町新平內區東市販大

科學決戦と發明

特別記録長出身家庭の時間被闘行 過日來京城府内の母兵出身家庭、

を設問、軍人接護に率先無難した

イさんら、内地人の出征軍人家族一

あつちにある生婦人はとかく

胞も大東西戦争第一線にある皇國 對する氣持の山にも響き、半層同

> 報告公演會 廿九日歸還

> > 週報告公演館を除す等である 公を繋びつく廿四日存職者した。 つめるかを見て感味し一柄の御客

病氣には親心

民校に昇格・喰ぐ鬼海に一式館可があった

京城府の瓦斯

關釜連絡

船

VZ

通連島五 演講が相

別示脳に指示権項を限益・一般と
肌示脳に対め米茨解談へ懸済す
を
なる気を道時が判別守衛線は下六日

煙草膏捌規則改正

で瀬戸知事修装の下に古市京城府午前九時世分から追願第一宮徳室

数と触しく取締ることとなった、

飯正により地方基層局長の

れ、今までは繁美設備や保存

廿七日から歐施し、小魔楽者を一 甘六日徳日藤捌規則の敗正を禁衷

登錄制《考慮

徐廿九日夜長谷川町公園堂に瞬

魔克斯課に申出ること

権易数は、今回数官の決配指数に

方國民風楼に発後、このほど正

京畿道府尹

武湖東京人に総党党議を示詞した 武湖東京と開京で、國民機関、横戸 知事から加京と指示に報告、商 既の指示東京を保護、これが近 巻と示物産道への打合も示めの で、第一日は午後五時勤ぎ終へた

朝鮮製粉或會社

郡守會議開く 知事智能に於ける影響、悪民の

ポツカリ学かんである心海温は、

理な取扱は早急に開催化したい手腕を集ねる實質でかくる。不合い野野勢が帰入の場合にも四回し

を生じた場合は適用の診断器又一度とする場合や家族人員に暴動

半島同胞は朗か

北支視察の簡牛次長土産話

頭く思うた、北支は多類語であ

してあるのなな際と見て非常にカ

を関係統制の下に依全なる歩みを

徴兵檢查場へ韓總長櫻ケ丘

國民総力朝鮮機盟韓事務局総長は

前ではするから極ケに関目とをは、すせどの交通巡察、物意映、激励の出事には、一般のでは、世代日は、一北支、影響方面には影響級の仕事

治行る徴兵権を場を防心出丁を破し翼、飲食業其他めらゆる方面に

脚したのち新望町の神宮茂八、

黄塩を持つ半島同胞が統制ある協助

この情感の揺移は任意豪生婦人に

なるかというとを質問に考へて れたら中國政権の地位はどう

歌し語徳一番を動り合うて死な

前線慰問團

【東京電話】臨時大祭第三日の職 理、背景、岩手の東北班がそれぞの園地に、三国、京都、岐原の各 物のて開西であるのでは、常一の

変神集な荒御魂、夫に子に使し

兵式は火地花吹き 市隊の天長師観 時から帰山後氏 くせれ見た前十 とほど在城陸軍 い常日は空道機關が相當促棄するので 大い常日は空道機關が相當促棄するので してある

撮原頭で板垣朝

たい景域

が病院配言野丸および橘丸は一月 然わが病院脱を不法攻略すること 空軍のわが病院 耐がするのすあいれ 大機の不法攻撃を受けた。ようで 行為を続けてあるが、またもやわ 際とおぼらますく見会の不法 【東京院監】昨年十一月廿七日米 一回におよび帝國政府最大の抗

個人會 男子踏

胈

開催に持つ を基準量人の 個長譜に指揮の

対する抗勝的採四回目である。 割してスペイン政府を通じ、米國 月廿八日からびあれば下六隻と 帰の不法様の状況は左の如 夏野丸は一旦二十六日ラバウ 得る如きものであった。それ故ートルの應所から明白に認知し が既約尊曹の監・第六でも拘ら一決定。その派を李朝賦重要物意感が明めては、 に関する機能円置施策を左の如く 攻略に関する米國政府の東次の 小のものでも内臓で二年五百人

まり一般変國班も多数軍馬工場従将員はもと

**学贈校、妍人雕** ないないまではや

成機と何しい米國機が高度 練については
五子中
島
展
をおよ

酷
を

戻して

死
た

が
、

、

、

、

で

、

、

の

が

る
や

うに
なっ

たもの

で

現

校

皆

に 原質電話」女子駆使の國防師、野および教急法ならびに軍事的、腰帯校の協力を得ることが出来

女學校にも將校配屬

窓帯、作業服などに観活用し得し、対対が開生質回じ於ける防

民の歌風起が順化されればなら、「決権財際」場局が探別となり関

を開かる報告というを表記するとした。 「大きでのガス値用観点が決定」 一月までのガス値用観点が決定 ・標準度に整直すること を照用ガス報告目、エ月から ・標準度に整直すること を記すがあることを報題するとと ・であることを報題するとと ・であると、生活を助

の明瞭に駆対し得る赤十字標識し

行前・選称・御祭・町内・防・子中島役・大谷・高泉なら町・寒・離式・教育法学・介指連法・七軒助指導などのため景労の男 時間超更して各個動機、和監数、部などでは単複動態を加につい一時間超更して各個動機、和監数、部分には単複の時間を無適一・子語は「影視、青年前の影像の方式に

び師範疇校女子部にも地域特徴にかんがみ、以上の単校及び女から直接または地方長官から所

意英定することになってある。

が、これまた最野農校から配

練科教授製鋼により初指 さらに國民威物について 層作にも異くることなったが

事的抵揮訓練を實施してゐる

での置一十六日交郎次官から

際機能長ならびに地方要官

の選近等により十八年度末現在縁

する一方、陸軍現役勝校が派

犯道牒が發せられた

…軍國のお母さんに萬全…

指示される。生活を切り下げ目め貯蓄疑酬方策が近く町留から

の時、所言が指令及つが加き不

特別は半層における是役法の政論、軍制、

連続など、なる「製造法とっておせいか、その方法 要する人食の 製造、裏球、間球を製に自身方法などごっ 変えの地域 いで本部電影を山豊雄器と 一門「管念法 連ば時間の みって 1 世間である

的には「動後生活面における食糧な一きりいっておく

宿直、夜勤などは

自分の世帶から

食糧生産、交列して全既的に人口調査を行み、では調査さ

急速に接触するため五月一日午前等時現在を

家た類似生態質、機生液及び交換計量制立上の基礎質料とおけり

直接各地帯や各個人を勤象として一原則として自分の世際から申告し

てはならないと同時に米客は必ず

出したればなられ

の他の附属をは全部本所にひき

対象とする配給計雑な」の資料に るだ、在常野衛人を寝

等で加み一刻も早く<u>国</u>料を提供し 日に行ふはずのものを五ケ月早め

出張した世際であれば自らの世際

陽三子六夏五十一户のうち撃丁は

るといることが前もつて指って

他におきととなってある、なほ 展開争政府川台、帰籍は家国での 三年間を信息の勢で、1首

から彼の中省して聞くことになっ

%が至れ近%である 七子自世界で経験の出外形は八〇

新設の兩醫専

願責締切る

さうするとその神治の人

最級により副本や他の統計を作る 年、李人田為前后,府

人口脚を呼ぶやうになった 人口脚を呼ぶやうになった

下信息など郷世際ではその後理一 方書道の家庭では世界主、旅館、

> 答うだ、この調査は現在 間もうずると現代主要にも

一門 旅行者はどんな場合に自己 者が申告散熱者である

軍や道路などの如く世際のないと

答が行者はよく調査から浪

ら萬全の機能が概ぜられてあるわ

整江三五十二名(南京共元首 つた、戦闘の都合で多少増加の見 志規名受付は廿四日をもつて続け 教設の成興、光州財産党初の入場

3 呈 肺病治

療。原

理

在這驗地层級、歐洲、米州

動語をするのは様常でないので

答音像の酸さる。即 別 一種甲貨の製粉は難ごある

よつたのである、従つて名称も國 國際関係に関する法律に超くとが うに地域を限定して変加するので 関に一巻に行うをが、100人

農利用したいというとが納得 ことを禁じてある。これをみても 通運輸の要員充足等の其大國外の

料ともなるのだ、なは附続

利用は出来ないということをはつ 利用するのではない、また現実と 申告は正しくの手引き

0

いて御廷郎医の基準に行る発揮」か、所は前しみの地域部が計量、申告されてあるが、本願者の説がられた変種の人口翻計が朝鮮にお、意郷にもなるといったのはの觀と、口には施行などの1度不在巻まで

の資料となるに止まるのであって

における旅行などの一時不在省は

と物質の配給には利用出来ない から国接各世帯や各個人な影響と

関連に関する法律により結婚を設

答一類を野な決戦下、十月一一同時にも担い子院へは物道の中に

令した六十三首四十九日を確いす 計略による五千戸と縁起来終約を 越来終的一子三世四十九月によう

五十萬間の棚道については、うち

しあるので本年度においては強約

成就一、七七一月の旅走である

常理中会議項を左の如く決定、 銀形では五月一日開かれる歌画

ぬ機を互びに口を慎み駆けづみ

心得者を関から一人でも出さ

「勝つための肝器」京成府本部

ガス使用に心を

の傾用が一時止まるから傾用しガス

愛國班常會徹底事項決る

響を新たとしないれば

田放 每十個團團班 其 棒 母生之後

東としてはすでと國際なる四十一線後の魅力争無の中で蘇斯田の総はならない。その戦戦力の特別のの極寒者に鞭士者じてゐる。次にの後はいないという。

では出り回を遊びても屋敷力が行う物別は観、想像に顔長につなどの機能が高いるが、の際自動としては一般などであれ、関係自動としては一般などを

でこれへの対策としてはたつ重額 主義によって急速にこれら緊負の

微削品呼だ

問物質配給の資料ともなる

に図民を贈が似際に置につく前の

本のにお腹壁を入口であるからで、これに横によりの原稿を入れるい。 なる、日本解学性に提供して指導の角、これに対して解析のが、 大口である。同じ大田標子の角、これに対して解析のが、 大口である。同じ大田標子の角、これに対して解析のが、 大口である。同じ大田標子の角、これに対して解析のが、 をついては一般のでは、 をついては一般のでは、 をついては一般のでは、 をついては一般のでは、 をついては一般のでは、 をついては一般のでは、 をついて、 をいいて、 をいて、 をいいて、 をいいて、 をいいて、 をいいて、 をいいて、 をいいて、 をいいて、 をいいいて、 をいいて

間 ちつすると流光の観覚順音には最を見いしてのるか 答さい。

た派遣で申告することになってゐ 早町時には流館に迫るといる があるから、旅行する削り五月一

答 五月1日中以目10日間

ころがは九星後一時れ

けで内地は表る二月廿二日に宣施

五月一日の側面は朝鮮だ 一

にある者を除いては乞食であらう と、五月一日午前等時に明鮮内に

と氣狂ひであらうと人間である以

の頂頭所提閱立上、心態なる人口統計資料を

香山調査課長と問答

関後の目的は「

の機械、単に決敗の年を迎へては「あり、祭亡は度権の事業と

統制を定、関にる一

答問

それはどういからけか

内は必ずしも合致しない場合があるのでないか

我女國民な法が非でも一

で記る一年下げるとの特

七。の赤十字を無視 米機またる兩病院船襲人 許し得ぬ鬼畜行爲既に四回

たことは憎みても除りある行為 学の低盛 面にわたり 場のコンソリ 日本地一様より攻 極丸(空)月十四日午後||時三 ものを殺傷して自ら樂しまん

對し級重抗議を掃出するに至っ

はこのほど耐城したが廿六日左の姉へ融る【海峡下側年大兵】 職会第北談酬にあって日本人として各方 間側側と併せて鍼灸改和朝鮮の質相を解してある半島人脈に部側を動 なり出しに約1日間の日標で天尊、張家へるたの難北半島人協會の招聘で北京を 野務開係以外の着もとても朗か は北支では就職出來ねが一でも減 るが影響はスケールが大きく例へ 究が吐んになり傷が一、日本が 英配識が一壁すると共に日本研 にやつてゐる、大鬼監戦等以來

一般問をかね左朝鮮顕戦道部作品。丘陵さんの破影須場である。

映畫の一齣にもバチリ

覺めよ。春眠の貨物

të,

ちも、傷たちのあとに識く生島の勝士のために一位質つての浸場 映集に足然の貿際を取く半島の人達に紹介するものでに吹ぎんた 無難の兵隊さんがスツボリと暴面の人となる、襲兵制に贈るこの

頑張って慰問を受けようーと働苦笑、嫉かな一と時をすごし

ゐる。大東距戦争ではじめて半脳 すべく際命な氣特が歴然と動いて と努力し、安た指導國民の資金果然 今こそ半島の興豪を全世界に被傷 の力弱さ、質質が説描されたが、 臣臣の一員としての矜持を保たう 學道皇楊曾長文明命一郎氏を開長

微理な受けたが調算器も示定化文 後半層の家の顕著名の他を上演し 三月十三日景城各出版、北京、 南。天津等サ七ケ所において~統 使用割當決る

京城府の五月から十月迄の元斯但 大併門

四十二十八四十三十二人 (卅七) 十八八十二人 大(四十五) 七八(五十 人(四十五) 七八(五十 ) 「東京電話」十六日の経過路度定

病無尊で、朝鮮以上に、瓦斯を必。ついてーなどいろく、膝腕がある たが、野皇の勝人の行列、 定期別 の制限につき将來の改善すべき時態質で五階連鎖相は「成客輸送 の限定、淳雄の緩和策、急行列車と 門につき次のやうな機能を行う

随を動員した制間の数々が制度けられた、廿六日の午前十時であ 機は入えむは一部隊の修匠に被びられた場合で宇宙第一級の歌記

なって

ゐたが、今度から宮城方法 とにつき指示し砂ることに

も指示すると间時に煙草

保育、女子は異の合唱階も経場する。一般武の版を狙つたこれは 陳さんの担手が圏のやうに浴せられる。京城が没管弦楽器、中央 る、不倒文辭、非風極、超遊元、居迩蕃、李服然、文獻経、南承 至方法で旅どの 上別改動を開節 銅券はその目的を通酬、通 ばかくる方法の採用を製

告 \* い・たしまり 駆出へ場市とつ
・・せまいさ下映斎御分存 よ思・

「対に成するほか最も無質の者 には自ちに三十個以下の罰金 になりまするほか最も無質の者

粉白粉ツマア

ることを得ることとした

| では、 | では、 | は、 | 本では、 | 大学では、 | 大学では、

一つき不悪御諒察下され度廿八日は都合に依り

を政消し、また鬱霊を停止

一 一 三坂國氏學校正門前 一 三坂國氏學校正門前 一 高間六丈阿平月通効者

民、獨銀獸、福霆隊の語氏が劉鳴と親師と侵欺の腕を

寛ぐ兵隊さん

內路、鳥山廢繭、森脉游、林嶼工、

**民勤勞報國際第三田際(除長清原** 

早百世色 体遗三万月

開業の各地長地に各線長間常し

慶

行機の入手、親軍等入手の四回一、現在急行が軍に総令場合は派 を後囲してるない方法も考

て明かれた

國八十九錢を軍人接護事製資金のに長の副勞報酬の中から金四十二

して甘六日本社に密配して

證券市場

に好る姿成的に就ても市に遊じ、に好る姿成的に就ても市に遊り、工作情報、歌神山になり着ると(木)親判所に好り諸國ので、大力解析、歌神山に対し諸國ので、大力解析、歌神山に対して、大力解析、歌神山に対して、 意画に翻波するやう指版すると 台を示したが、一般に月替り待ちのはいて行ばれ、静体とも六個保

高血 ん息・神經痛 壓

月やく

東京宗第 事業内官盟島 山口屬商森勢回遊 起工文化木炭明 法教授的法教授的第三人称形式 医根氏原内 医动物性原内体 医动物

中風 用股內

究 腁

今 津 化 學 研大阪市東龍川區三國本町

石 Trans 新問

能効 

**倉屬船興,東洋行** 造創きし新の術藝洋東

5月3.4.5.

能(下肢不自由、手匠三球的等の痺れ効(脊髓病、脊髓炎、脊髄疾、脊髄炎、脊髄疾、白血の腫れ効(脊髄疾、脊髄炎、脊髄疾、角面の腫れ

原語 中尾本家 の方や御心配の人 とべこうりお困り

ピタミンB

アンプル中三、000單位

官廳保管物資の活用方策決る

朝鮮世史物音学師と改勝層派要主条左記により各主管局に於て

明用として明多なに歌がなる一 税関・郷地所などの倉庫に居取り、決魔非常指面服制に悪いてお役所 機管所では前胎物件の機様的活用

門世紀 一、質問ならびに外郷精機関の 保管初出と徹底的と再機則を加 物質館間に引渡し雲面は必要に 保管、物理事項、極強、 高端線交叉に施上線送の金甲で 「大型に対すべき収容貨物および 「大型に対すべき収容貨物および 「大型に対する。 「大型に対する。 「関係と対する。 「関係と対する。 「関係と対する。 「関係と対する。 「関係と対する。」 「関係との。 「関係と対する。」 「対する。」 「対する。 「がっと。 「したっと。 は物質の質點的沿用の趣旨によ

に引渡し強靭はその種別に爬じり納てこれを開催に要物管管圏 ついては同條第三項の規定五十條第二項による収容貨 層に引渡すこと(ロ)

今年は五千戸

学務者住宅に重點 一件は五千戸 集画

概核にもこの概算でも 適されてあない夜間男子中等 から鑑定が第二階が第二階が第二件第二件(べきであるが置が、大手間がよりこの第四件に関係しては、一件を表現しているのであるができない。 を開催、十九年度事業計畫家を附

の興報と正確な國防機を女子

職、原案前り決定した、本年度は 後における動材入手職、電地消成 等るが知年度の語楽選がこその |知能||属片建設の機能年度に相 園報立場が計画による年間五千 をり、從つて新建設住宅は戦時民住宅は受託さぬことになって かして本年にの理能方針は網

のうち五千戸を建設することにな

明 後寄引

中で用込む法とは、 一本で用込む法を主な。 切番組

化 保菌者を探る 日本ニュース (二〇三號) 愛 國 行 進 曲 ーツの一年

饕餮 の出來るまで 人物はどんな簡素を保持してゐるか!留 邦関乙が誇る文化映動 印度教物数の撮影インバール北側接に肩

大人も子供も認まれる漫歌映歌は如何C して製作されるか 日文



